

**ベトナム・ビンズン新都市において、東急とNTT 都市開発が手掛ける
分譲マンション「MIDORI PARK The GLORY」が
2024年10月に竣工、2025年1月から入居開始**

東急株式会社
BECAMEX TOKYU CO., LTD.
NTT都市開発株式会社

東急株式会社(以下、東急)の子会社であるBECAMEX TOKYU CO., LTD.(以下、ベカメックス東急)と、NTT都市開発株式会社(以下、NTT都市開発)は、ベトナム社会主義共和国・ビンズン省の省都ビンズン新都市において合弁会社「H9BC INVESTMENT COMPANY LIMITED」を2020年7月に設立し、分譲マンション「MIDORI PARK The GLORY(ミドリパーク ザ・グローリー)」(以下、本物件)の開発を進めてきました。

2024年10月に竣工をむかえ、2025年1月から入居が開始となります。

本物件は、地上24階建て総戸数992戸の分譲マンションで、ビンズン新都市の中でも自然豊かな開発エリア“MIDORI PARK”に位置します。本物件は、「家族とゆとりのある時間を過ごしたいアップーミドル層向け大規模レジデンス」をコンセプトに掲げ、2ベッドルームを中心とした「使いやすい間取り」と「利便性が高く豊富な共用施設」により高品質な生活環境を提供します。4階の共用エリアを中心に、50メートルのインフィニティプール、クラウドWi-Fi完備のコワーキングルーム、テニスコートやキッズルームなど、19の共用施設を設けています。さらに1階の商業エリアには飲食テナントなどを誘致し、本物件の竣工に合わせてバス停を付近に移設するなど、マンション内外で高い居住環境を実現していきます。



▲本物件外観



▲本物件内観

ビンズン省は、ベトナム最大の都市であるホーチミン市の北部に隣接し、ベトナム全国でホーチミン市・ハノイ市に次いで3番目となる約4,300件の外国直接投資(FDI)誘致実績を誇り、外国企業の工場の集積やそれに伴う人口増加が進み、現在は約280万人の人口を有します。

東急およびベカメックス東急は、2012年から12年間、ビンズン新都市(総面積約1,000ha)において、「東急多摩田園都市」の開発で蓄積したノウハウを活かして、現地の文化・慣習と融合したまちづくり「東急ガーデンシティ」プロジェクトを推進しています。本物件で5街区目の住宅の竣工となり、他にも商業施設4施設の開発や学校・医療機関の誘致、2014年からは路線バスの運行による交通網の整備を行うなど、さまざまな都市機能の集積に加え、イベントの実施による街の賑わい創出も行っています。本物件の竣工により、ビンズン新都市の人口は約2,000人増加すると見込まれます。ベカメックス東急は今後も1,000戸規模のマンションを継続して供給し、さらに既存商業施設を拡張するなど、人口のさらなる流入と街の価値向上を図ります。

NTT都市開発は、NTTグループの街づくり事業を担うNTTアーバンソリューションズグループの一員として、不動産事業で培った経験・ノウハウと、NTTグループがもつICT、エネルギー、環境技術などのリソースを最大限に活用した新たな「街づくり」に取り組んでいます。本物件においても、NTT東日本の100%子会社であるNTTイーアジア株式会社との連携による構内光通信設備の監修や、シェアオフィススペースにおけるクラウドWi-Fiサービスの導入など、高品質な通信環境を提供しています。今後ともベトナムでの更なる事業拡大を進めていきます。

【別紙】

■ 物件概要

| | |
|-------------|--|
| 物 件 名 称 | MIDORI PARK The GLORY (ミドリパーク ザ・グローリー) |
| 敷 地 面 積 | 約19,000㎡ (約5,800坪) |
| 建 物 用 途 | 分譲マンション、一部商業 |
| 建 物 規 模 | 地上24階建 (992戸) |
| 延 床 面 積 | 約130,000㎡ (約39,000坪) |
| 間 取 り | 1ベッドルーム～3ベッドルーム ※最多間取りは2ベッドルーム |
| 住 宅 専 有 面 積 | 1戸あたり 約48㎡～108㎡ ※平均面積は70㎡ |
| 共 用 施 設 | 50mプール、コワーキングルーム、テニスコート、キッズルーム、ジム、スカイデッキ、ゲストルーム、バーベキューテラス、キッズガーデン、ラウンジ、パーティールーム、コミュニティルームなど、合計19施設 |
| 工 期 | 2020年12月～2024年10月 |
| 販 売 時 期 | 2022年10月 正式販売開始 |
| 販 売 価 格 | 中心価格帯 約26億ベトナムドン(約1,500万円) ※2024年12月1日レート(1円は約167.94ベトナムドン)による |

【参考】

■ 合併会社概要

| | |
|---------|---|
| 会 社 名 | H9BC INVESTMENT COMPANY LIMITED |
| 代 表 者 | 社長 平田 周二(ひらた しゅうじ) |
| 事 業 内 容 | 不動産開発業・不動産賃貸業 等 |
| 資 本 金 | 1兆500億ベトナムドン (約63億円) ※2024年12月1日レート(1円は約167.94ベトナムドン)による |
| 設 立 年 月 | 2020年7月 |
| 出 資 比 率 | ベカメックス東急 70% NTT UD ASIA PTE. LTD. (※) 30% ※NTT都市開発100%保有の子会社 |

■ ベカメックス東急 概要

| | |
|-----------|--|
| 名 称 | BECAMEX TOKYU CO., LTD. (ベカメックス東急) |
| 代 表 者 | 社長 呉 東建 (おう どんごん) |
| 事 業 内 容 | 不動産開発業・不動産販売業・不動産賃貸業 |
| 資 本 金 | 8兆6,000億ベトナムドン (約512億円) ※2024年12月1日レート(1円は約167.94ベトナムドン)による |
| 設 立 年 月 日 | 2012年3月1日 |
| 出 資 比 率 | 東急株式会社 65% BECAMEX IDC CORP. 35% |

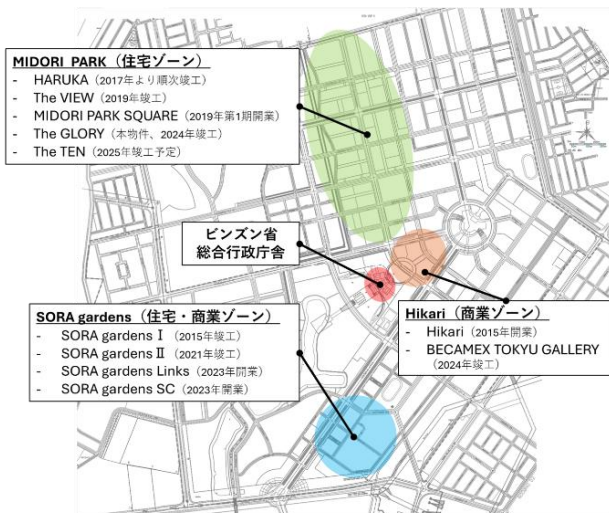
■ビンズン新都市内の開発エリア



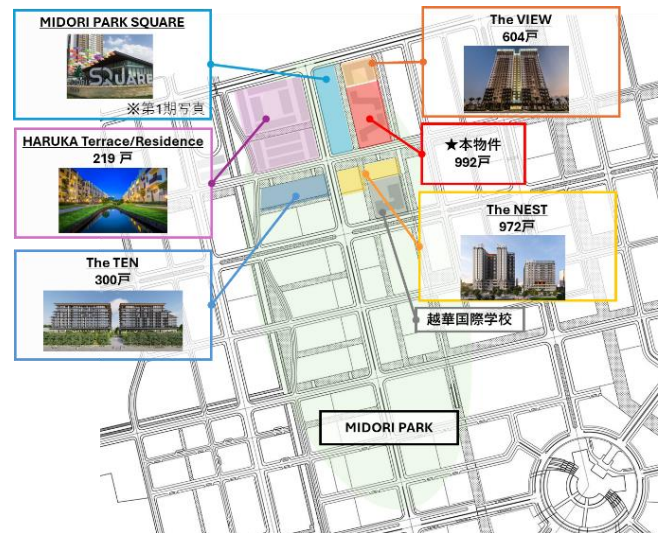
▲ビンズン新都市内の開発エリア イメージパース

東急(株)グループは、2012年からビンズン省ビンズン新都市(総面積1,000ha)において、低層・高層住宅や商業施設からなる開発「東急ガーデンシティ」プロジェクトを進めています。また、2014年からビンズン新都市の公共交通機関として、バス事業を展開しています。

■東急のビンズン新都市における主な実績



▲ビンズン新都市開発全体イメージ



▲MIDORI PARK内、本物件位置図

<住宅>

◇SORA gardens I (ソラガーデンズワン)

施設概要: 分譲マンション

敷地面積: 9,082㎡ 総戸数: 406戸

専有面積: 約67㎡~105㎡(1戸あたり)

階数: 地上24階建 竣工時期: 2015年3月

◇SORA gardens II (ソラガーデンズツー)

施設概要: 分譲マンション

敷地面積: 7,948㎡ 総戸数: 557戸

専有面積: 約55㎡~101㎡(1戸あたり)

階数: 地上24階建 竣工時期: 2021年5月

※三菱地所レジデンス株式会社との共同事業

◇The VIEW(ザ・ビュー)

施設概要: 分譲マンション

敷地面積: 9,087㎡ 総戸数: 604戸

専有面積: 約35㎡~102㎡(1戸あたり)

階数: 地上24階建 竣工時期: 2019年12月



▲SORA gardens II



▲The VIEW

◇HARUKA(ハルカ)

施設概要:分譲低層住宅 総戸数:221戸
建物面積:約300㎡~350㎡(1戸あたり)
竣工時期:2017年より2022年まで順次竣工

<商業>

◇Hikari(ヒカリ)

施設概要:商業施設(レストラン、カフェなど)
店舗面積:約4,800㎡ 店舗数:約20店舗
開業時期:2015年1月

◇MIDORI PARK SQUARE(ミドリパークスクエア)

施設概要:商業施設(カフェ、コンビニなど)
店舗面積:約460㎡ 店舗数:3店舗
開業時期:2019年10月
※拡張エリアは2025年に開業予定

◇SORA gardens Links(ソラガーデンズ リンクス)

施設概要:商業施設、サッカー場、野球場、
スケートボードパークなど
敷地面積:約14,000㎡ 店舗数:11店舗
開業時期:2023年6月

◇SORA gardens SC(ソラガーデンズ エスシー)

施設概要:商業施設(「AEON(supermarket)」、
「NITORI」、「MUJI」、「UNIQLO」、レストラン、カフェなど)
店舗面積:約14,500㎡ 店舗数:19店舗
開業時期:2023年7月

<その他>

◇BECAMEX TOKYU GALLERY

(ベカメックス東急ギャラリー)

施設概要:住宅販売センター
敷地面積:約4,675㎡
建物面積:約1,300㎡(その他、各物件モデルルーム)
階数:地上2階建(一部)
竣工時期:2024年10月



▲HARUKA



▲Hikari



▲MIDORI PARK SQUARE



▲SORA gardens SC



▲BECAMEX TOKYU GALLERY

■NTT都市開発のベトナムにおける主な実績

NTT都市開発は、2019年に東南アジアの投資の起点としてNTT UD Asia Pte. Ltd. をシンガポールに設立し、現在順調にポートフォリオを拡大しています。

◇ビンズン省トゥアンアン市におけるタウンシップ開発

所在地:ベトナム ビンズン省 トゥアンアン市

開発概要:低層住宅、高層住宅、その他

敷地面積:約41ha(住宅エリア)

総戸数(予定):約6,700戸



以 上